

インフォメイトしよ

▶ 特集：心臓血管センターのご紹介①(循環器内科) 2022.February
 ~不整脈に対するカテーテル治療について~

▷▷ Topics 01: 心臓血管外科のご紹介/市民公開講座の動画紹介/
 新型コロナウイルス情報

Vol. **34**

- 〈理念〉
 一人ひとりの命と健康を守り、医療の質の向上に努め、熱意と誇りを持って地域社会に貢献することを目指します
- 〈方針〉
- 1 地域医療支援病院として地域連携を推進します
 - 2 科学的根拠に基づいた医療を提供します
 - 3 急性期病院として高度専門医療、救急医療を実践します
 - 4 がん拠点病院としてがんの予防から治療までを担います
 - 5 信頼される優れた医療人を育成します
 - 6 健全な病院経営に努めます



心臓と血管を守るために

余分な塩分を摂らないようにしましょう。塩分は必要なものですが、余分に摂ると血液量が増え、ポンプである心臓に負担がかかります。

日本人の塩分摂取量を上げている2大要素は、漬物(梅干しを含む)と汁物(麺類を含む)です。どちらも「薄味」では塩分を減らし切れないので、食べる回数と量を減らしましょう。漬物は「たまに、少しだけ」。味噌汁などは「1日1杯まで。1日2回飲みたい時は、1回の量を半分に」。麺類は「たまに(週に1回以下に)食べるようにして、つゆはできるだけ残しましょう」。

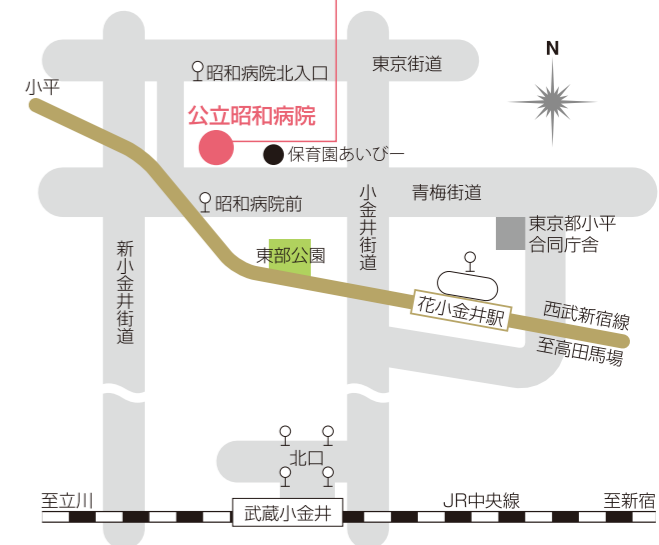
食事はなるべく毎食、主食・主菜(魚・肉・卵・豆腐類)・野菜の副菜を揃えるようにしましょう。肉野菜炒めなど、主菜も副菜も入れることが出来ませんが、ご飯にかけて丼にすると塩分が多くなりがちです(ご飯に味が染みてちょうど良くなるので)。

主食とおかずは分けて、ゆっくりよく噛んで食べるようにしましょう。かけ醤油やソースを余分にとらない為に、一口目はなにもかけずに食べてみてください。



交通案内

- 西武新宿線「花小金井」駅 北口下車
- 立川バス『寺51』昭和病院行き乗車8分「昭和病院」下車
立川バス『寺56』大沼団地行き乗車8分「昭和病院前」下車
- JR中央線「武蔵小金井」駅 北口下車
- 西武バス『武21』錦城高校経由東久留米駅西口行き乗車20分
「昭和病院北入口」下車900m
- JR中央線「国分寺」駅 北口下車
- 立川バス『寺51』昭和病院行き乗車30分「昭和病院」下車
立川バス『寺56』大沼団地行き乗車30分「昭和病院前」下車
- 西武池袋線「東久留米」駅 西口下車
- 西武バス『武21』西団地経由武蔵小金井駅行き乗車20分
「昭和病院北入口」下車900m
- 西武新宿線「小平」駅
- 北口下車小平市コミュニティタクシー(ぶるべー号)
大沼ルート乗車15分「昭和病院」にて下車
- 南口下車西武バス『武17』昭和病院経由
武蔵小金井駅行き乗車10分「昭和病院」下車
- 都営バス『梅70』青梅車庫前~花小金井駅北口「昭和病院前」下車



公立昭和病院

【発行】公立昭和病院
 【編集】広報委員会

〒187-8510 東京都小平市花小金井8-1-1 www.kouritu-showa.jp
 Tel:042-461-0052(予約専用ダイヤル:042-461-4896) Fax:042-464-7912



不整脈に対する

カテーテル治療

循環器内科について

当院の循環器内科では、大きな傷をつけない非侵襲的かつ高度な心不全治療はもちろんのこと、侵襲的な治療として、心筋梗塞や狭心症に対する冠動脈インターベンション、ペースメーカー植え込み術、足の血管が細くなる病気に對する血管内治療、頻脈性不整脈に對するカテーテル心筋焼灼術(アブレーション)を行っています。

今回は、当院における頻脈性不整脈に對するカテーテル心筋焼灼術についてご紹介します。

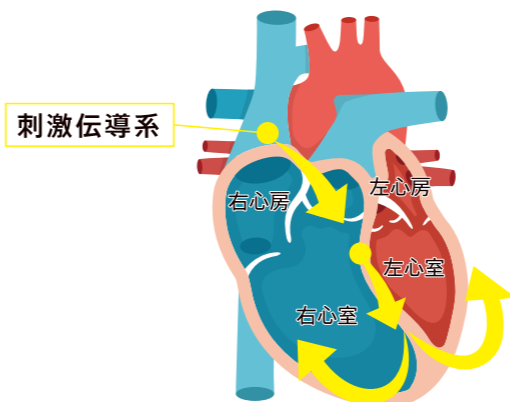


【カテーテル治療とは】

狭心症や心筋梗塞など、心臓の血管(冠動脈)がコレステロールなどによって詰まったり、狭くなることで起きる疾患に對する治療法のひとつです。

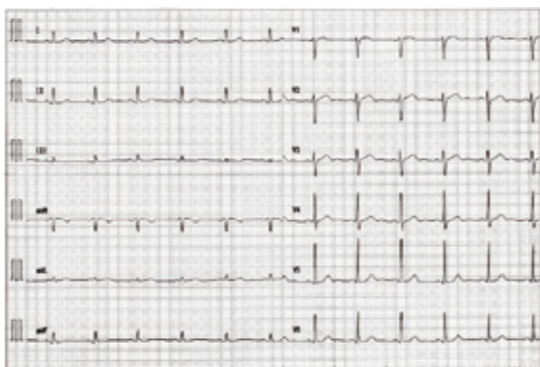
心臓の拍動について

我々が専門としている心臓という臓器は、全身に血液を送り出すポンプの役割を担っています。わずかこぶし大の大きさしかないこの臓器が全身にくまなく血液を送るためには、複雑な動きで最大限の効率を発揮する必要があります。その動き・心臓の筋肉は電氣的に制御されています(そのため「電」図といえます)。言ってみれば電気回路(刺激伝導系)が心臓には存在しており、その電気回路の異常が不整脈という病気の原因になっています。



治療対象となる頻脈性不整脈

かつては治療の中心であった※1発作性上室性頻拍や※2通常型心房粗動に加え、今や治療の大半を占めている心房細動や比較的治療の難しい瘢痕性心房粗動、心房頻拍、心室性期外収縮や心室頻拍等多岐にわたっており、心室細動を除くほぼすべての頻脈性不整脈に對し治療が可能となっています。もちろん当院でも、ほぼ全ての頻脈性不整脈に對し治療が可能になりました。



【正常時の心電図】

等間隔で、規則正しく心臓が動いています。

治療方法

近年、特に20年ほど前よりカテーテル心筋焼灼術(アブレーション)は長足の進歩を遂げ、ほぼ全ての頻脈性不整脈に對する切り札として、多くの患者に「病気の根治」という特筆すべきメリットを提供できるようになりました。20〜30年前は治すこと自体が困難であった心房細動が、比較的容易に治療されており、隔世の感を禁じえません。

日常生活を阻害する病気が「根治」出来るという事実は大きく、不整脈に悩まれている方へ治療を届けるべく、当院でもより多くの治療が出来るよう取り組んでいます。その一環としてクライオバルーンも導入致しました。

※1発作性上室性頻拍

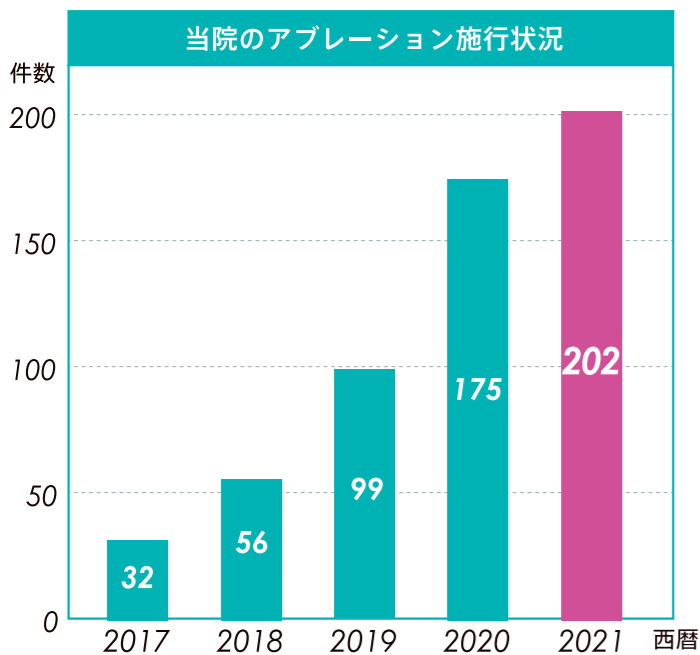
基本的には生まれたときから原因がある疾患で、発作の症状は若いときからあることが多い不整脈です。ただし、いくつかの条件が揃わないと不整脈が出てこないこともあり、90歳になってから発作の症状が明確になった方もいらっしゃいます。基本的には命に関わることがない疾患ですが、治療の成功率が高いため、症状があればどの年代でも積極的に治療を行なっています。

※2通常型心房粗動

心房細動にくっついて出現することが多い不整脈です。ほぼ同一の不整脈として扱っていいかもしれませんが、一番の特長は治療の成功率です。通常型心房粗動であれば95%以上の治療成功率を誇ります。その割に心拍数が調節しにくい(心不全を起こしやすい)不整脈でもあり、できる限り積極的に治療を行なっている不整脈になります。



【カテーテル治療中】



- (写真左) 循環器内科 医長 朝田 一生 Asada Kazuo
- (写真中央) 循環器内科 部長 田中 茂博 Tanaka Takahiro
- (写真右) 循環器内科 医師 松永 紘 Matsunaga Hiroshi

【朝田医師から一言】

2017年から非常勤職員として、2019年からは常勤職員として不整脈治療を担当させて頂いている朝田と申します。当地域での開業医の先生方は非常にレベルが高く、日々勉強になると実感しつつ、精力的に連携・治療を行っています。

心房細動に対する治療



ラジオ波焼灼術(アブレーション)

頻脈性不整脈で治療対象となる症例の大半は、罹患者の多い心房細動です。当院でのカテーテル心筋焼灼術についても8割以上が心房細動に対する根治療法であり、如何にして心房細動に対する治療を効果的かつ限られた治療枠で多くを行えるかについても課題となっています。

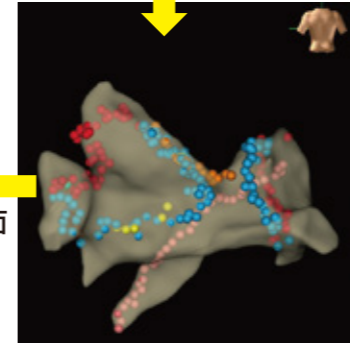
そもそも心房細動の治療は、肺静脈周辺に存在する「おそらく心房細動の原因になっているであろう」組織に対して、どのように治療を行うか、が焦点になっています。残念ながら肺静脈周辺のみで心房細動の原因が存在するわけではなく、すべての人がこの治療のみで心房細動が根治されるわけではありません。しかし有効な治療であることは間違いなく、実際に根治率は1回の治療で8割前後に達しています。

クライオアブレーション

当院での心房細動に対するカテーテル治療は、従来より行っていたラジオ波焼灼術(アブレーション)カテーテルによる拡大肺静脈隔離術に加え、2019年よりクライオアブレーションを導入し、クライオアブレーションによる個別肺静脈隔離も行っています。どちらも同等の根治率を得られており、どちらが優れているという状況ではありませんが、比較的手技が安定し、短時間で施行できるクライオアブレーションを行うことで、限られた治療枠の中で安定して治療件数を増やせています。(左のページで詳しく解説)



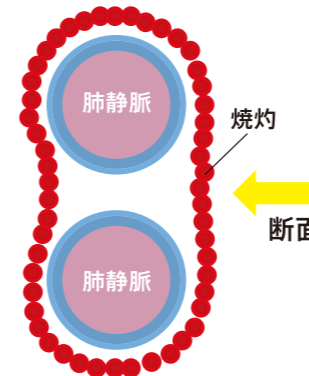
拡大



【カテーテルアブレーション】

少し見にくいですが、左心房の治療をしている画像です。色がついているポイントが焼灼したところです。

【EnSiteシステム】
不整脈で扱う機材は年々進化しており、反面扱うのに特化した技量が必要になっています。写真の技師(臨床工学技士の今井さん)とは長年一緒に治療をしており、阿吽の呼吸で治療が出来るようになっていきます。



【ラジオ波焼灼術】

2本の肺静脈の周りを焼灼します。

もちろんそれぞれの治療法にメリット・デメリットというわけではありませんが違いがあり、造影剤の使用可否(腎機能障害)や心房の解剖・拡張度合い(心房細動罹患期間や心不全有無)、発作性又は持続性などの違い、年齢や体格等を考慮し、それぞれ最適な治療になるよう不整脈治療担当者間で話し合いつつ、治療方針を決めています。

ラジオ波焼灼術とクライオアブレーションの比較表

	ラジオ波焼灼術	クライオアブレーション
被ばく	超音波の活用により最小限に	ある程度必要
造影剤	なし	必須ではないが要する
解剖・形態による制限	ほぼなし	ある程度あり
発作性or持続性	発作性・持続性を問わず	基本的には発作性
事前の検査	経食道エコーを要す	造影CTを要す
手技時間	1~2時間程度とやや長い	1時間前後
手技の安定性	比較的手技に熟練を要する	比較的安易・安定する
洞調律維持率		同等
合併症		同等

クライオアブレーションによる個別肺静脈隔離

クライオアブレーションによる個別肺静脈隔離は、-50度から-60度程度まで冷却させた風船を肺静脈に押し当て、心房組織に風船を張り付けることで拍動を考慮せず、安定した瘢痕形成を行う治療法です。

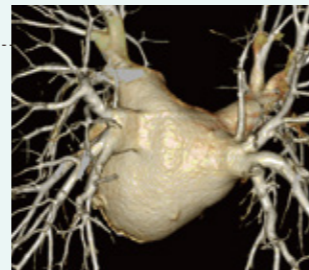
従来行っていたカテーテル操作よりも簡便で安定することが特徴であり、治療効果も遜色ないため、近年施行件数が急増している治療法です。



「クライオバルーン」

治療前

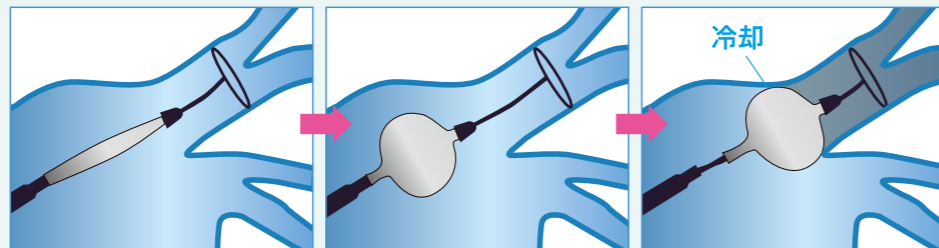
事前に心電図同期の造影CTを行っておくことで、4本の肺静脈の解剖を把握しておきます。



「肺静脈を含めた左心房のCT画像」

治療①

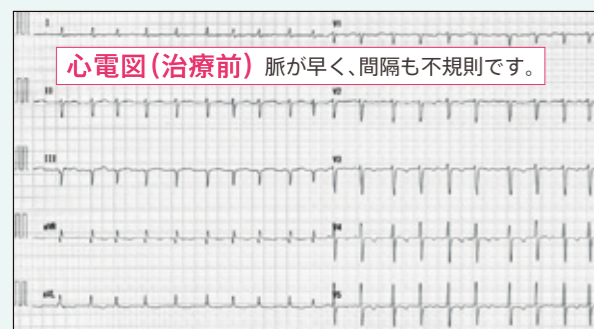
実際の手技では左上の肺静脈から治療を開始、左下、右下、右上の肺静脈へと治療を加えていきます。



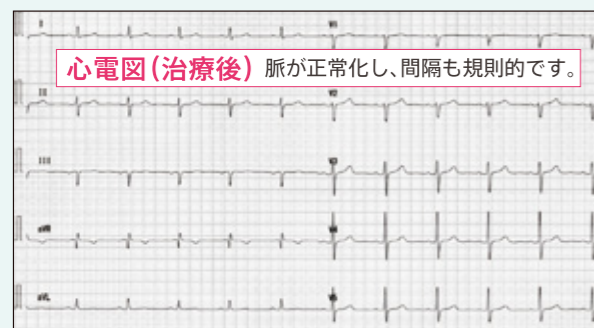
「クライオアブレーションのイメージ」

治療②

各静脈へバルーンを押し当てますが、きっちりと静脈を閉塞させる必要があり、造影剤を使って閉塞状況を確認します。



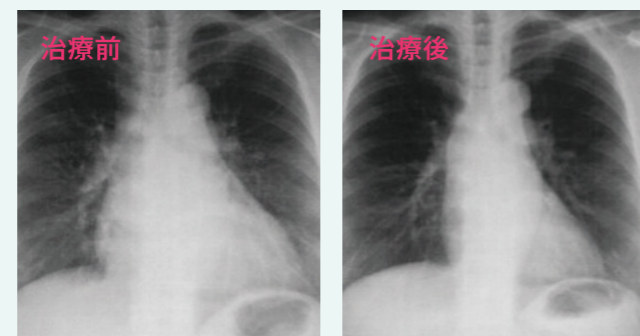
心電図(治療前) 脈が早く、間隔も不規則です。



心電図(治療後) 脈が正常化し、間隔も規則的です。

治療③

4本の肺静脈でそれぞれ3分程度の冷却を行います。特に左側の肺静脈では食道に、右側の肺静脈では横隔神経にそれぞれ損傷を与えないように注意して、治療を行っています。



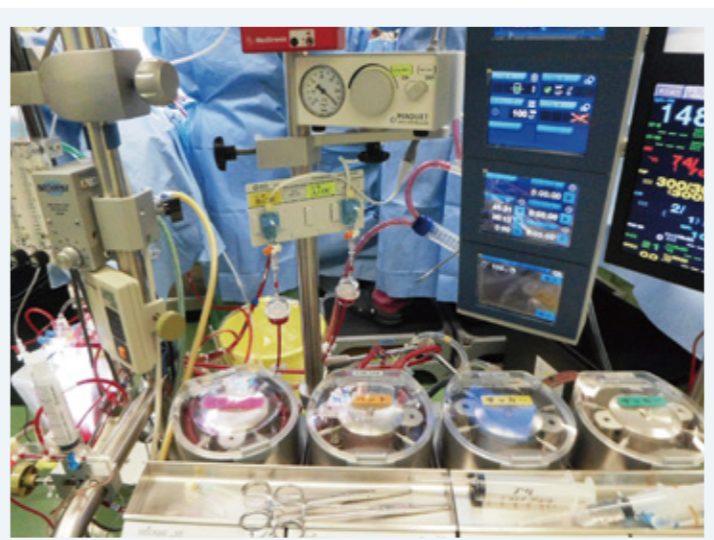
心房細動を治療したことで大きく膨らんでいた心臓が正常な大きさに

心臓血管外科のご紹介

本号のインフォメイトしようでは、循環器内科の診療について特集しています。

次号では、心臓血管診療の片翼である心臓血管外科についてのご紹介を予定しています。

細分化、専門化する現在の医療では、心臓胸部大血管部門と腹部大動脈瘤や閉塞性動脈硬化症などの血管外科部門は別個の組織となっている医療機関(特に大学病院など)が多くなっています。しかし、重複疾患をお持ちの患者さんも多いため、機



[CPBmachine(人工心肺装置)]

能的な診療と
ならない場合
もありません。
公立昭和病院
では単一診療
科として、患
者さんおひと
りの心臓血管
外科領域の疾
患の診療をく
まなく行って
います。

市民公開講座の動画をホームページでご覧いただけます！

当院では、地域の皆様にご覧いただくさまざまな病気についての知識を深め、役立てていただけるよう、年に3回市民公開講座を開催しています。しかしコロナ禍のため、会場へお越しになれない方などがいらっしゃるため、多くの方に安全かつ容易に、がんなどの病気についての情報にアクセスいただけるよう、当院のホームページに市民公開講座のページを作成いたしました。

現在、直近2回分を掲載しています。

- 第30回(令和3年9月開催)
1 「新型コロナウイルス感染症のはなし」
2 「子宮がん検診を受けていますか?」子宮頸がんゼロを目指して〜
- 第31回(同年12月開催)
1 「目と酸化ストレスについて」
2 「いつまでもお元気なで!」がん検診のお奨め〜



トップページの最下段にある赤枠アイコンから視聴いただけます。



予防・健診センターのご紹介

当院の予防・健診センターは(公)日本人間ドック学会の「人間ドック健診施設機能評価」の認定を受けている健診施設です。落ち着いた空間で、専門の医師による質の高い健診を提供しております。

当院の人間ドックは、【1日ドック】【半日ドック】【脳ドック】の各コースと【CTによる大腸検査】があります。【1日ドック】コースのみ、各種オプション検査の追加が可能です。なお、構成市(小金井市、小平市、東村山市、東久留米市、清瀬市、東大和市、西東京市)にお住まいの方には、特定のオプション検査料に割引があります。予防・健診センターでは感染防止対策に努めつつ、皆様をお迎えしております。

経鼻内視鏡を始めました

1日ドックコースでは、これまでの経口(口から)内視鏡に加え、経鼻(鼻から)内視鏡を開始しました。また、2021年より、腫瘍マーカー(AFP、CA19-9、CEA)や、甲状腺機能検査、骨密度検査(DEXA法)等のオプション検査が増えました。
詳しくは予防・健診センターまで、お問い合わせください。

健診についての予約・お問い合わせはこちら

Tel | 042-466-1800
(予防・健診センター)

受付時間 | 平日9時~16時

※詳細はホームページでも確認いただけます。



基本料金

1日ドック	50,600円(税込)
[受診日] 毎週月曜~金曜日 ※オプション可	
半日ドック	38,500円(税込)
[受診日] 毎週月曜~金曜日 午後	
脳ドック	82,500円(税込)
[受診日] 第1・4木曜、第2・3水曜	
土曜日1日ドック	61,600円(税込)
[受診日] 5月・8月・1月	
土曜日半日ドック	40,700円(税込)
[受診日] 5月・8月・1月	
CTによる大腸検査	31,900円(税込)
[受診日] 毎週水曜 午後	

構成市住民対象プラン

構成市住民半日ドックプラン (オプション不可)	38,500円(税込) → 26,950円(税込)
構成市住民対象CTによる大腸検査	31,900円(税込) → 22,330円(税込)
1月~5月までの期間限定構成市住民1日ドックプラン (オプション不可)	54,780円(税込) → 46,200円(税込)

構成市:小金井市 小平市 東村山市 東久留米市 清瀬市 東大和市 西東京市
(※構成市住民料金は、ご加入の健康保険組合等によっては、対象外となります。)



新型コロナウイルス情報

【当院が取り扱った本感染症の患者数】(11/1~1/31まで)

区分	11月	12月	1月
入院患者数	5	7	69
(再掲) 疑い症例入院数	4	5	8
(再掲) 陽性入院患者数	1	2	61

入院患者の内訳(単位:人)

区分	11月	12月	1月
帰国者・接触者外来	259	222	565
(再掲) 発熱テント外来	32	18	271
PCR検査実施患者数	226	199	546
PCR陽性患者数	1	0	161

発熱外来等患者の内訳(単位:人)